

慶應義塾大学商学部・北京大学ビジネススクール 「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラム

2026 年 8 月派遣生の募集

慶應義塾大学商学部は、北京大学光華管理学院（Guanghua School of Management、以下 Guanghua）との「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラムを 2020 年度から実施しています。北京大学は世界最高峰の大学の 1 つであり、Guanghua も世界水準のビジネススクールです。そのような Guanghua が、世界各国のトップクラスのビジネス関連大学学部と 1 国につき 1 校に限定して進めているのが、本プログラムです。

本プログラムでは、慶應義塾大学の商学部生（3 年生）が、Guanghua に派遣され、世界各国から集う「次世代リーダー」と共に英語で 2 年間学ぶことで、慶應義塾大学と北京大学の両方を卒業したと認定され、2 つの学位を取得することができます。

日中のトップスクールの学位を取得できるだけでなく、北京大学生や各国から選抜された学生と交流し、次世代リーダー同士の絆を構築できる貴重な機会です。また、留学中の学費や寮費が北京大学から支給されることも特徴です。

みなさんの国際的な視野と将来の可能性を大きく広げるこのプログラムへの応募を、お待ちしております。

I. プログラムについて

慶應義塾大学商学部から派遣されるダブルディグリー・プログラム学生は、商学部から学位を得るための条件を満たすことに加え、以下の条件を満たすことで、Guanghua から学位を取得できます（最短で商学部での 2 年半 + Guanghua での 2 年間 + 商学部での半年の合計 5 年間の在籍期間が必要です）。なお、Guanghua の学位は、Bachelor of Management with a specialty in “Business Administration” です。

- | |
|---|
| 1. Guanghua において、同校のダブルディグリー・プログラムで指定された科目を履修し、2 年間で 60 単位（慶應での 80 単位程度に相当、但し留学後の単位認定は 30 単位まで）を取得する。 |
| 2. Guanghua において、卒業論文を執筆し、提出する。 |
| 3. 商学部において Guanghua のダブルディグリー・プログラム取得に必要な科目、単位を取得する。 |

Guanghua で Business Chinese (2 学期) を履修することが必須ですが、その他の授業は基本的に英語で行われます。日吉での中国語は必修ではありません。

II. 応募資格

応募者は以下の条件を満たす必要があります。

- | |
|--|
| 1. 2026 年度に慶應義塾大学商学部の第 3 学年（ないし第 4 学年）に在籍予定の者。 |
| 2. IELTS 6.5 以上（ただし Reading や Speaking などの個々のセクションのいずれかが 6.0 を下回ってはならない）もしくは TOEFL iBT 100 以上。 |
| 3. 2025 年度春学期までの累積 GPA2.7 以上（2025 年 9 月 5 日以降成績表で確認のこと）。 |
| 4. 中国 (P.R China) の passport holder でないこと（中国の大学入学規定による）。 |

III. 派遣人数

商学部からの推薦枠は最大 10 名（一次選考）。最終的に Guanghua に派遣されるのは最大 5 名（二次選考）です。

IV. 応募・選考スケジュール（学事日程によっては変更の可能性があります。）

応募受付開始日：2025 年 9 月 8 日（月）8 時 45 分

同 締切日：2025 年 9 月 16 日（火）16 時 45 分

書類選考結果発表：2025 年 9 月 30 日（火）

一次選考（商学部）面接：2025 年 10 月 3 日（金） 昼休みとその前後の時間帯

一次選考（商学部）合格発表：2025 年 10 月 6 日（月）

二次選考（北京大学）面接：2025 年 11 月予定

（日吉もしくは三田キャンパス。遠隔インタビューの可能性あり。）

二次選考（北京大学）合格発表：2025 年 11 月末予定

V. 出願書類等

下記の出願書類は、8を除き、すべてPDFに変換してアップロードしてください(1～8については必須、9と10については任意。1～9は英語で用意し、10は日本語とする。推薦書1・2はそれぞれ異なる推薦者が必要。)

1. 履歴書(CV/Resume) (1部)	A4サイズ。書式およびページ数は自由。下記の点をはじめに明示してください。氏名、メールアドレス、電話番号、(所有している場合のみ)パスポート発行国(II. 応募資格、4の確認のため)
2. 成績表(Grade Report)(1部)	2025年9月5日以降(予定)にK-Supportにて閲覧可能となるWeb成績表をPDFに変換して提出してください。さらに、成績にDが1つでもある場合には、以下を参考に、その理由書(Supplemental Document)を英語で作成して提出してください。If you've received a "D" grade because you dropped a course, you can explain that in the supplementary document. If you've received a "D" because of poor academic performance, you can explain why you performed poorly and why we should not consider the grade indicative of your future performance.
3. 語学試験の成績証明書(1部)	IELTSもしくはTOEFL iBTの成績証明書の原本をPDF化したものを提出してください(TOEIC、英検など、これら以外の英語スコアは認められません)。
4. Essay 1(1部) (500 words 以内)	Personal Statement(下記参照)を作成してください。 Personal Statement including your motivations for applying to this program, your academic or career goal after graduation, and anything you want us know about, such as your special skills, work experiences, leisure time pursuits, etc.
5. Essay 2(1部) (500 words 以内)	以下に対して回答してください。 In what ways do you anticipate that understanding China will help you accomplish your personal and professional goals?
6. 推薦書1(1部) (署名入り)	A letter focused on academic ability and potential, coming from someone such as a current or former professor.
7. 推薦書2(1部) (署名入り)	A letter focused on the personal characteristics and leadership potential as described in your application materials. People responsible for coordinating programs or activities in which students are involved may be good sources for recommendations.
8. Application Video	1～3分以内の自己紹介動画を作成してください。
9. Copies of awards もしくは certificates (任意)	任意ですので、希望があれば提出してください。
10. 面接時間に関する要望(任意)	一次選考(商学部)面接はIVに記載した日に行う予定です。昼休みとその前後(11:30-13:30)のうち都合が悪い時間帯があれば申告してください。

VI. 応募方法

V. 出願書類を【三田商】北京大学ダブルディグリー・プログラム出願フォーム(<https://forms.gle/PNX6Ks5bAM9CLYYE9>)にアップロードし、出願の手続きを進めてください。また、二次選考(北京大学)面接前に、GuanghuaのApplication ホームページに、Vの出願書類のうち1から9まで、(成績にDがある場合はその理由書を含む)をアップロードしていただきますので、8以外のファイルはPDFにして手元に保管しておいてください。ただし、2の成績表については、2025年9月22日以降(予定)に発行可能となる成績証明書(英語)に差し替えて、アップロードしていただきます。その際、成績にDがある場合の理由書は、任意書類として必ずアップロードしてください。

VII. 注意

留学中はGuanghuaから授業料、寮費などが支給されますが、留学前や留学中の成績が一定の基準を満たさなかった場合には、生活費の支給が行われなくなる場合があります。また、成績不良による退学あるいは自己都合による退学などの場合、それまでの支給金の返却義務も生じます。二次選考合格者は、3年生春学期までに商学部にて指定された科目を履修する必要があります。合格者は、原則として辞退を認めませんので、よく考えて出願してください。なお、本プログラムについては、現在契約更新年にあたるため、その内容については変更の可能性もあります。変更があった場合には、下記塾生サイトに記載します。

VIII. プログラム概要・問い合わせ先

- ・北京大学 光華管理学院「次世代リーダー」ダブルディグリー・プログラムについて

<https://futureleaders.gsm.pku.edu.cn/>

- ・慶應義塾大学 塾生サイト

<https://www.students.keio.ac.jp/mt/fbc/class/program/fbc-beijingdd.html>

(問い合わせ先) 三田学生部 商学部・商学研究科担当 mita-gakuji-sho@adst.keio.ac.jp